

様式2【前期】

令和7年度中堅教諭等資質向上研修【前期】教科指導研修シラバス
小・中学校 国語科 教科指導研修

1 研修日程

(研修者：小学校107人、中学校33人)

期 日	時 間	研 修 内 容	会 場
第1日 <Aグループ> 6月20日 (金) <Bグループ> 6月24日 (火) 小中・前後期 合同 2グループに分けて開催	9:00~ 9:30	受付 6/20<総合教育センター講堂前> 6/24<総合教育センター多目的ホール前>	総合教育センター 6/20 講 堂 6/24 多目的ホール
	9:30~ 9:45	オリエンテーション	
	9:45~10:30	【講義：国語科における今日的課題】 総合教育センター研究指導主事	第1講義室 第2講義室 第3講義室 第4講義室
	10:30~11:00	移動（レポート丁合を含む）	
	11:00~12:00	【研究協議Ⅰ：「読むこと」に関する「主体的・対話 的で深い学び」の実現に向けた学習指導について】 小学校部会講師 小学校教諭（3名） 中学校部会講師 6/20 中学校教諭（1名） 6/24 小学校教諭（1名）	第1講義室 第2講義室 第3講義室 第4講義室 第5講義室 第7講義室 第8講義室
	12:00~13:00	休憩	
	13:00~16:10	【研究協議Ⅱ：「読むこと」に関する「主体的・対話 的で深い学び」の実現に向けた学習指導について】 小学校部会講師 小学校教諭（5名） 中学校部会講師 中学校教諭（2名）	第1講義室 第2講義室 第3講義室 第4講義室 第5講義室 第7講義室 第8講義室
	16:10~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	
第2日 <Aグループ> 10月28日 (火) <Bグループ> 11月4日 (火) 小中合同 2グループに分けて開催	9:00~ 9:30	受付<総合教育センター講堂前>	総合教育センター 講堂
	9:30~ 9:40	オリエンテーション	
	9:40~10:20	【講義：国語科におけるカリキュラム・マネジメント】 総合教育センター研究指導主事	第2講義室 第3講義室 第4講義室 第5講義室
	10:40~12:10	【研究協議Ⅰ：「読むこと」に関する「主体的・対話 的で深い学び」の実現に向けた指導と評価】 小学校部会講師 小学校教諭（3名） 中学校部会講師 中学校教諭（1名）	
	12:10~13:10	休憩	第2講義室 第3講義室 第4講義室 第5講義室
	13:10~16:20	【研究協議Ⅱ：育成したい資質・能力を育む授業づく り】 小学校部会講師 小学校教諭（3名） 中学校部会講師 中学校教諭（1名）	
	16:20~16:30	教科指導研修の振り返り（振り返りシート記入） 諸連絡	

2 連絡事項（課題等）

連絡事項 (課題等)	第1日	【持ち物について】 ・課題レポート 10部 ・課題作成に使用した教科書及び指導書など授業づくりに必要な資料 ・学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編（所属校種のもの） 【課題及び提出について】 ・提出課題 「読むこと」に関する「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習指導（9月または10月の第2回研修までに実践可能な「読むこと」に関する単元についての学習指導案を作成） ・課題様式 「3 課題様式（記入例）」参照 ・提出方法 当日持参 10部（事前提出なし）
	第2日	【持ち物について】 <研究協議Ⅰ：第1日に検討した授業の実際について成果と課題を発表> ・第1日に丁合した課題レポート（グループ全員分） ・第1日に検討した授業の実践内容を報告できる資料 例 板書の写真、ワークシート、ノートのコピー等 ※新たに報告書等の資料を作成する必要はない。 <研究協議Ⅱ：下記の題材について、グループで授業づくり> 小学校…『一つの花』（小4 光村・東書） 中学校…『星の花が降るころに』（中1 光村） ・小学校：教科書4年国語上（光村または東京書籍） ・中学校：教科書1年国語（光村） ・指導書など授業づくりに必要な資料 【課題及び提出について】 ・なし

3 課題様式（記入例）

令和7年度中堅教諭等資質向上研修【前期】 教科指導研修 小・中学校国語科

受講番号																	
テーマ	「読むこと」に関する「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習指導																
1 単元名と実践学年 (章立ては、左記のとおりとする) 2 学習指導要領「思考力・判断力・表現力等【C 読むこと】」の指導事項から、本時で特に育成を目指す内容 3 単元の目標 4 本時の指導 (1) 本時のねらい (2) 展開 <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th> <th>学 習 活 動</th> <th>手だて・教師支援・評価（評価方法）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 【課題作成上の留意点】 学習指導要領「思考力・判断力・表現力等【C 読むこと】」の指導事項から、本時で特に育成を目指す内容を一つ選び、その力に迫る手だてや評価方法について、研修第1日にグループで話し合いながら、<u>学習指導案を立案するため、その土台となる略案を作成する。</u>									時間	学 習 活 動	手だて・教師支援・評価（評価方法）						
時間	学 習 活 動	手だて・教師支援・評価（評価方法）															

(注)・受講番号については、実施要項添付の名簿を参照する。

・A4判縦長横書き。枚数は1枚（2ページになる際は両面印刷とする）。

・字の大きさは、10.5ポイント。

4 問い合わせ先

担 当 学校支援研修課

キャリアアップ研修推進G（玉村）

電 話 0561-38-9507（ダイヤルイン）